

令和 4 年度第 2 1 回庁議提案 審議・報告・その他

提出 日：令和 5 年 2 月 7 日

担当部・課：産業部商工課〔内線 3 5 2 2〕

産業部観光課〔内線 3 5 3 2〕

① 件 名
新型コロナウイルス感染症の影響及び原油価格・物価高騰に伴う独自支援策の実施について（新型コロナウイルス感染症対策）
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】 新型コロナウイルス感染症はいまだ終息の見通しが立たず、また、原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰による消費の低迷等により市民生活や多くの企業に影響が及んでいる。</p> <p>【目的】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、独自支援策を実施することにより、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けた事業者等の経営支援や負担軽減を図るとともに、停滞する地域経済の活性化のために市民の消費喚起等を促す。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】 第 4 章 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち 第 1 節 賑わいと活気にあふれる商工業の振興 1 事業者への経営支援を行う</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>令和 5 年 1 月 関係部課協議 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画裁定</p>
⑤ 主な内容
<p>1 地域商品券事業 停滞する地域経済の活性化のために市民の消費喚起を促すとともに、物価高騰等に直面する生活者への支援として、10割増商品券を発行する。</p> <p>2 イベント開催支援事業 新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出、行動・経済活動の自粛が続いている状況から徐々に回復傾向にあるものの、事業者は物価高騰によりイベント開催事業費を捻出するのが難しい状況にあることから、市内事業者等が実施するイベントの開催経費を補助することで、イベントの開催による賑わいの創出、交流人口の拡大を促進し、地域経済の立て直しを図る。</p> <p>※各事業の詳細は別紙のとおり。</p>
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【影響・効果】 独自支援策を実施することで、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けた事業者等の経営支援や負担軽減が図られるとともに、市民の消費喚起等を促すことができる。</p> <p>【市財政への負担】 事業費：354,053千円 （財源）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国）10/10</p>

⑦ 他の自治体の政策との比較検討	
(各事業の実施状況) (令和5年1月時点)	
1 塩釜市	全世帯に対し一世帯あたり5,000円分の商品券を送付。
2 仙台市	屋外イベントの開催を後押しすることを目的とし、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、仙台市が所管する屋外施設で、賑わい創出のイベントを主催する団体に対し、対象事業経費の一部を支援。
3 大崎市	新型コロナウイルス感染症の長期化により、中止や規模縮小を余儀なくされている地域イベントに対し、「新しい生活様式」に対応しながら開催ができるよう、補助金を交付して開催環境整備を支援。(申請受付終了)
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日	
令和5年2月	市議会第1回定例会に関係予算案について提案
3月～	各事業の補助金交付要綱の制定 市ホームページ等により周知 地域商品券販売開始 イベント開催支援事業補助金受付開始
⑨ その他	